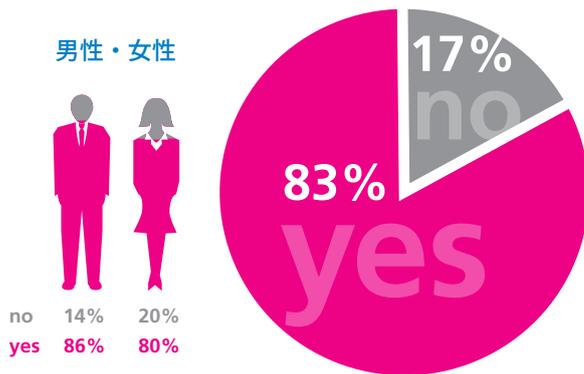




日本の労働者は疲労感を感じながら就業

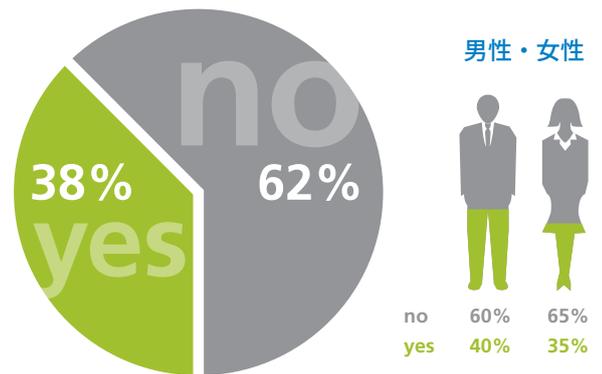
世界平均

(調査対象: 33カ国)



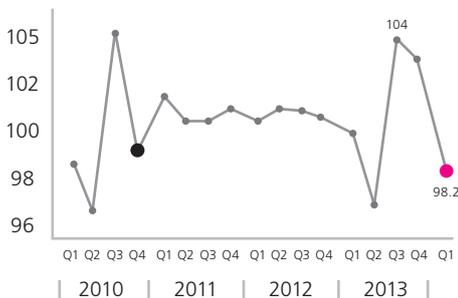
毎日仕事をする
エネルギーに
満ち溢れて
いますか?

国内



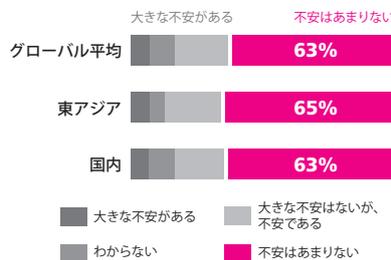
雇用流動性 (国内)

2014年第1四半期の指数が2010年第4四半期と同等の98.2まで落ち込みました。



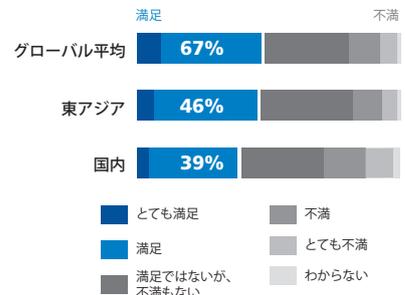
失業に対する不安感

世界平均と同様に、日本人は失業に対する不安感をあまり抱いていないことがわかりました。



満足度

仕事に満足していると答えた日本人はわずか39%。調査対象国の中で最も低い結果となりました。



「景気が上向くにつれ、雇用主は賃金などのハード面の待遇を改善するとともに、従業員が健全なワークバランスを実現し、高い意欲を持って勤務できる環境整備にも配慮をする必要があるのではないか。」

ランスタッド株式会社 代表取締役兼CEO マルセル・ウィガース